



Bundesamt  
für Migration  
und Flüchtlinge



# 電子滞在許可証

JAPANISCH



Migration



# 目次

4 はじめに

6 電子滞在許可証

7 オンライン身分証明機能  
オンライン身分証明に必要なもの  
簡単なオンライン身分証明  
効率的なデータ保護  
オンライン身分証明機能の使用機会  
正当な権利 - 自己判断でのデータ公開  
オンサイト読取

14 その他の機能

15 PINコード通知書

16 セキュリティ上の注意事項

17 停止ホットライン

18 インターネット

19 奥付



# はじめに

外国人局から電子滞在許可証を受け取ります。これには、滞在許可、EUブルーカード、ICTカード、モバイルICTカード、定住許可またはEU地域継続滞在許可が含まれます。

通常、パスポートと併せて滞在許可証で、市役所や銀行、関係当局などに対し、身分を証明することができます。

インターネットの場合、事情が異なります。ウェブサイトを訪ねても、相手と個人的に対面するわけではありません。それでも、電子滞在許可証のオンライン身分証明機能が外国人局により有効化されていれば、基本的に身分を証明することができます。

この電子身分証明では、カードに電子記憶媒体（チップ）を埋め込むことができます。チップには個人情報（氏名、生年月日、国籍、住所）、生体認証特徴（証明写真および指紋）、ならびに付帯的条項（要件）が記録されています。これによりオンラインで提供される関係当局のサービスや、商業的なオンラインサービスを簡単かつ迅速にインターネットで処理することができます。

個人情報は盗難や不正使用から常に安全に保護されています。これは、インターネットでは頻りに個人情報盗難が生じるため、非常に重要です。誰かがあなたの識別情報、すなわち、ユーザー名やパスワードなどを入手し、あなたの身分を使用して、あなたの名前で取引を行うことなどが生じ得ます。電子滞在許可証のオンライン身分証明機能は、これらからあなたを保護します。オンライン身分証明機能の使用は任意です。

このパンフレットでは、ドイツでの日常生活における電子滞在許可証の用途や、デジタル世界での使用方法、また個人情報を保護するセキュリティ機構などについて記載しています。

また、電子滞在許可証の生体認証情報の使用、電子滞在許可証発行後に受け取るPINコード通知書の重要性、注意すべきセキュリティ上の注意事項も記載されています。







# 電子滞在許可証

## 概要



- ① 証明写真
- ② 電子記憶媒体（チップ）のマーク
- ③ 氏名
- ④ 整理番号
- ⑤ 国籍
- ⑥ 生年月日
- ⑦ 有効期限
- ⑧ アクセス番号（CAN）

電子滞在許可証の表面には氏名、性別、国籍、生年月日が記載されています。

電子滞在許可証の表面にはまた、滞在許可の種類、滞在許可証の有効期限（年月日）、電子滞在許可証発行地、付帯的条項も付記されています。有効期限は、滞在許可の種類別に準拠します。永住許可の場合、最長の有効期限として10年が付与されており、その期限終了前に新規の申請が必要となります。電子滞在許可証の有効期限は、どのような場合でも表面に記載されているこれに付随するパスポートまたは代替旅券の有効期限と同じです。そのため、有効期限が切れる前に、新しいパスポートまたは代替旅券を申請するようご注意ください。

カード表面の右側には電子滞在許可証のシリアル番号が示されており、この番号はまた左上にも小さく記載されています。その下には証明写真、下中央には署名、右下にはアクセス番号（Card Access Number/CAN）が記載されています。

電子滞在許可証の裏面には補足用紙に注記があることを記載することができます。出生地、目の色、身長、住所などの個人情報が記載されています。また、許可証の発行日またそれを発行した外国人局が記載されています。許可証裏面下は機械可読ゾーンです。ここには個人に関する追加情報は含まれていません。



- ① 出生地
- ② 住所
- ③ 発行当局
- ④ ロゴ：オンライン身分証明機能
- ⑤ 機械可読ゾーン  
(個人に関する追加情報は含まれない)

電子滞在許可証には電子記憶媒体（チップ）が埋め込まれています。カードリーダー、または適切なNFC（Near Field Communication - 近距離無線通信）対応スマートフォンあるいはタブレットを使用し、オンラインでのビジネスやインターネット活動、また自動機などで身分証明機能を利用することができます。

右側のロゴは、オンライン機能が利用できるすべてのインターネットアプリケーション、自動機、カードリーダーに付されています。



# オンライン身分証明機能

## デジタル世界のための電子滞在許可証

電子滞在許可証があれば、オンライン身分証明機能を利用して、インターネットや自動販売機で身分を証明することができます。各役所での手続きやビジネスなどを、電子的に簡単に処理することができます。これにより時間、費用、手間を節約できます。

デジタル世界のデータは常に保護されています。

- 個人情報を送信する前に、その情報の受信者が誰か、また、その受信者にオンライン身分証明機能を使用する権限があるかを確認することができます。
- 個人情報を電子的に送信できるようにするには、暗証番号（PIN）を入力する必要があります。
- 個人情報は常に端末相互間で暗号化されて送信され、傍受されたり、のぞき見されることはありません。

オンライン身分証明機能により、個人情報を暗号化して送信するか、また、誰に送信するかを各自で判断することができます。

### オンライン身分証明機能の不適用

電子滞在許可証に、個人データが所有者のデータにもとづくものであるという情報が含まれる場合、オンライン身分証明機能は利用できません。

オンライン身分証明機能の利用は原則として16歳以上を対象としています。

## オンライン身分証明に必要なもの

オンライン身分証明の利用にはこれらが必要となります。

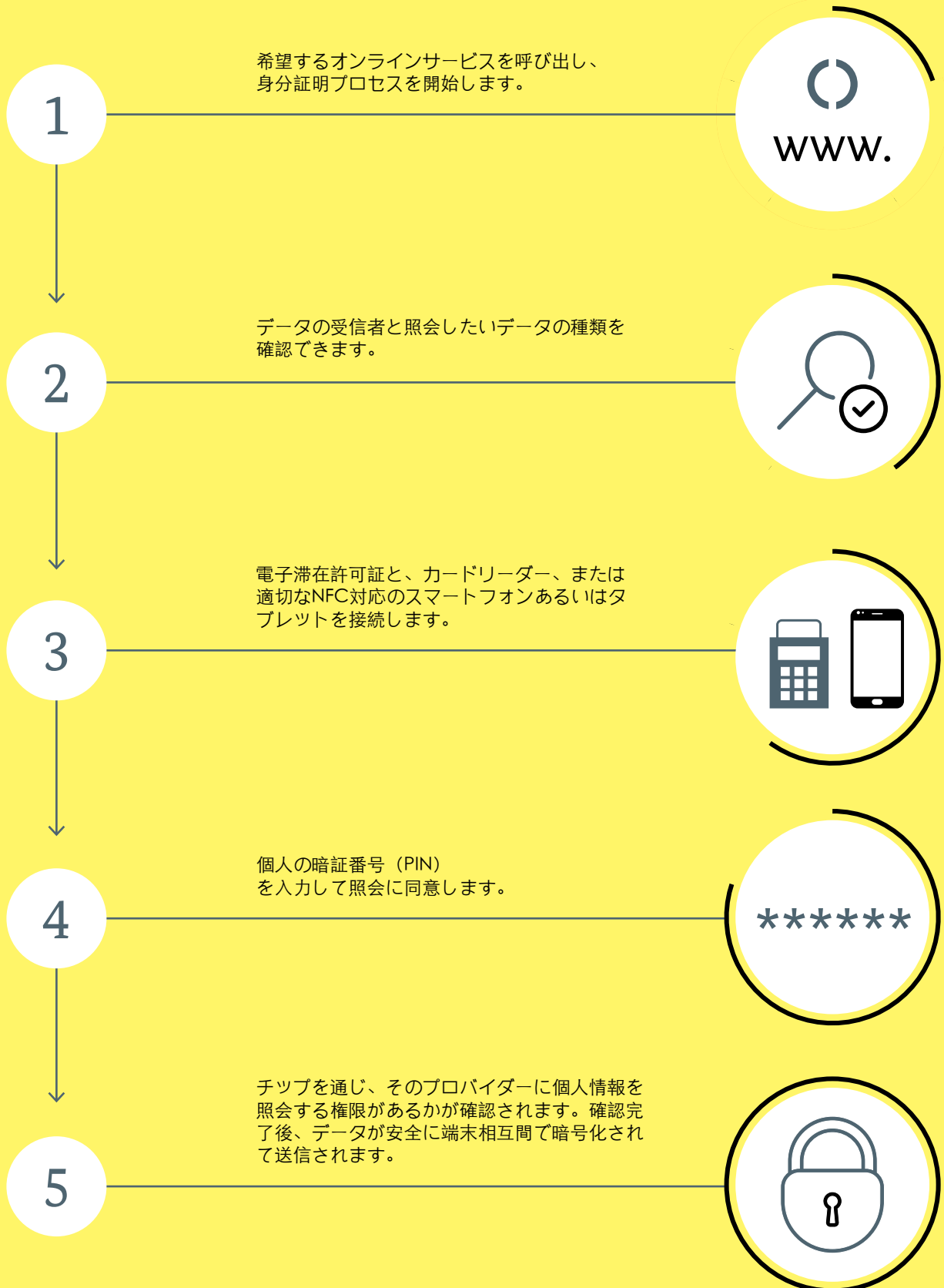




## 簡単なオンライン身分証明



オンライン身分証明機能のロゴが表示されているところならどこでも、デジタル身分証明が可能です。



## 効率的なデータ保護

4つのセキュリティ機構により個人情報を確実に保護します。

1

### 所有と知識の組み合わせ

電子滞在許可証を所有し、個人の暗証番号（PIN）を知っている人だけが、オンライン身分証明機能を利用することができます。

このいわゆる2要素認証は、よくあるユーザー名とパスワードを使用する単要素認証よりも安全です。

2

### 相互認証

オンライン身分証明機能では常に両当事者が証明されます。そのため誰にデータが転送されるかを常に正確に確認することができます。ネットワーク上の相手はデータを照会するための有効な政府の認可を所有している必要があります。この認可を提示させることができます。承認後、自身のPINの入力により送信に合意します。

相互の身分証明により、デジタル世界のセキュリティが向上します。

3

### データ送信の前提条件

データの送信は、電子滞在許可証が、カードリーダー、または適切なNFC対応のスマートフォンあるいはタブレットと接続され、PINが入力されてはじめて実行されます。

このため、知らないうちにデータを読み取られることはありません。電子滞在許可証の損失や盗難の場合も、これらは保護されています。

4

### 端末相互間暗号化

データは必ず暗号化された状態で送信されます。

端末相互間暗号化により、データは盗難や不正使用から保護されます。

## オンライン身分証明機能の 使用機会

オンライン身分証明機能は以下のような関係当局のサービスを受けるために使用でき、今後ますます使用機会が広がります。

- **オンライン登録**

オンラインサービスに初めて登録する際、様々なユーザーデータを照会されることがよくあります。名前のこともあれば、完全な住所である場合もあります。これらのデータは、電子滞在許可証があれば、迅速かつ正確に送信することができます。

- **年齢または居住地検証**

サービスの中には、一定の年齢に達していたり、特定の居住地に住所登録している人のみを対象とする場合があります。電子滞在許可証は、他のデータを公開することなく、年齢または居住地を確定することができます。これは「はい」または「いいえ」のみで送信されます。

- **フォームの自動記入**

オンラインフォームの記入は面倒なことがよくあります。名前や住所を入力する際、タイプミスなどをしがちです。オンライン身分証明機能により、こういったデータを電子滞在許可証から引き継ぐことができます。

- **機械での身分証明**

情報機械や自動販売機などでも、今後さらに個人的なサービスが提供されるようになります。ここでも同様に電子滞在許可証を使用して、迅速かつ簡単に身分証明ができます。

- **仮名でのアクセス**

仮名とは、電子滞在許可証のチップにより、各サービスプロバイダーに応じて生成されるIDです。これにより、例えばインターネットのソーシャルネットワークなどで、個人情報を入力しなくても、身分を証明することができます。最初に登録すると、次に訪問した際に個人情報を送信しなくても、サービスが再びあなたを認識します。

- **公的機関のフォーム**

関係当局は将来的により多くのサービスをインターネットでも提供する予定です（連邦自動車交通局での点数照会など）。オンライン身分証明機能により、こういったサービスでも安全に身分を証明することができます。

### 詳細情報

その他の詳細については身分証明ポータルを参照してください。  
[www.personalausweisportal.de](http://www.personalausweisportal.de)





## 正当な権利 – 自己判断でのデータ公開

どのデータを送信するかという最終的な決定は、常に各自の判断に任されています。

前提条件は、電子滞在許可証が有効であることです。

いずれのデータ送信においても、データは暗号化されます。すべての情報および送信は、国際的に認証され、確立された暗号化プロセスで保護されます。

オンライン身分証明機能は、オンラインプロバイダーが本当にそう主張している当人であることを検証します。

電子滞在許可証をそのサービスのために使用したいどのプロバイダーも、相応する権限付与証明書発行当局（VfB）による政府の権限付与証明書を申請する必要があります。発行当局はサービスの実行にどのデータが必須であるかを厳密な規定に応じて確認し、そのデータに対してのみ権限を付与します。

自身のPINの入力により、以下のデータが公開されます：



## オンサイト読取

名前や住所などの個人情報をフォームに引き継ぐ必要があるあらゆる場所で、オンサイト読取が提供されています。電子滞在許可証を対応する読取装置に置くだけで、データは電子的に読み取られ、転送されます。これにより手続きが迅速に進み、入力ミスも生じません。

この機能を提供する関係当局や企業では、これに関して、オンサイト読取のための政府による権限と、適切な読取装置が必要となります。

### オンサイト読取プロセス

- 1 → オンサイトの窓口で電子滞在許可証と有効なパスポートを提示し、関係当局または企業に対して身分を証明します。
- 2 → 電子滞在許可証を読取装置に置きます。
- 3 → 電子滞在許可証のチップを通じ、そのプロバイダーに個人情報をオンサイトで照会する権限があるかが検証されます。
- 4 → アクセス番号（CAN）を入力します。この番号は電子滞在許可証の表面、有効期限の右横に記載されています。
- 5 → データは端末相互間暗号化により安全、かつ正確に転送されます。

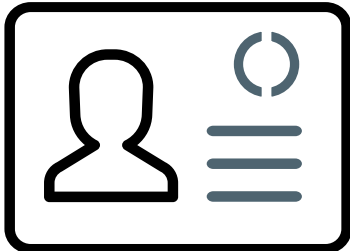
#### データ保護のために

チップのデータが、知らないうちに、気付かれずに読み取られることは不可能です。チップは、暗証番号（PIN）または電子滞在許可証に印刷されたアクセス番号（CAN）の送信があつてはじめてデータを開示します。

**法的な身元確認権限がある関係当局のみが、電子滞在許可証のチップの生体データを読み取ることができます。証明写真および指紋は、オンライン身分証明でもオンサイト読取でも送信されることはありません。**

# その他の機能

## セキュリティ当局による読取



電子滞在許可証のチップには個人情報および生体認証データが記録されています。これらは、電子滞在許可証が提示される場合、公的な目的のためだけに、警察や外国人局、税関や国境当局といった、権限のある関係当局により読み取られます。この際、チップに記録された証明写真、および、場合によっては指紋と、電子滞在許可証とそれに付随する渡航文書をもって身分証明を行う人物とを照合します。損失や盗難にあった滞在許可証でのなりすまし詐欺は、直ちに検知されます。生体認証情報のインターネットを通じた読取はできません。

### ■ バイオメトリック証明写真

バイオメトリック証明写真では、顔を中心に置き、前面から認識できる必要があります。頭部を覆う場合は顔が隠れないようにし、目は開いた状態で、明確に見えなければなりません。医療上の理由などによる例外は認められることがあります。写真はカードに印刷され、電子的にチップに記録されています。

### ■ 指紋

外国人局で電子滞在許可証を申請する際、両手人差し指の指紋を採取します。これはカードのチップに記録されます。指紋は外国人局、および連邦印刷会社で一時的に保存され、電子滞在許可証の発行後削除されます。6歳未満の子どもの場合、指紋の採取はありません。

### ■ 付帯的条項

滞在許可にかかる付帯的条項およびその他の要件も、同様に電子滞在許可証のチップに記録され、補足シートに印刷されます。補足シートは電子滞在許可証と併せて発行されます。特定のケースにおいて、付帯的条項をラベルで渡航文書に貼り付けることもあります。



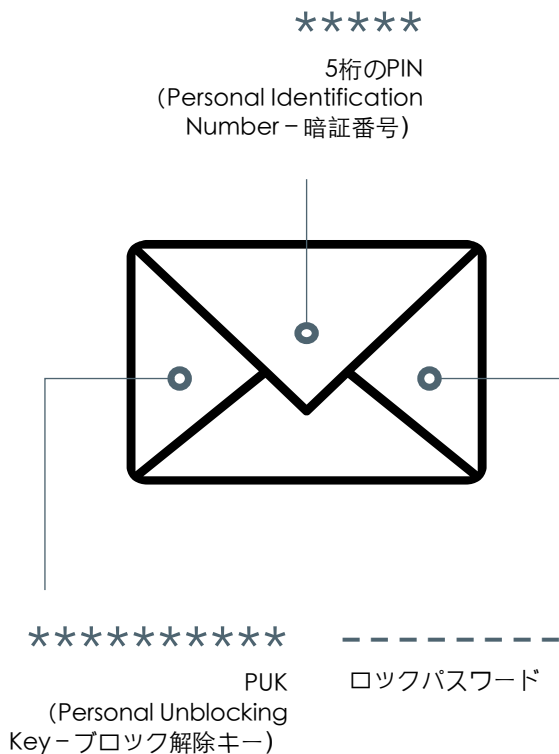


# PINコード通知書

## 重要な情報

電子滞在許可証の発行後、電子滞在許可証およびオンライン身分証明機能に関する情報を記載したPINコード通知書が送付されます。

PINコード通知書に含まれる重要な情報:



PINコード通知書は必ず安全な場所に保管してください。これらの情報は他人に知られないようにしてください。

PINコード通知書は、申請時点で16歳以上である場合のみ送付されます。16歳未満の場合、オンライン身分証明機能は使用できず、PINコード通知書も送付されません。満16歳以降から年金受給者は、オンライン身分証明機能を外国人局にて無料で有効にすることができます。有効化した後、自身の6桁の個人PINを設定すると、ロックパスワードの通知が送付されます。

### ■ 各自で設定する6桁のPIN

(Personal Identification Number)

6桁のPINを自分の好きな番号に設定するかどうか、また、いつ行うかは、自分で判断することができます。電子滞在許可証を受け取った後、PINコード通知書に記載の5桁の有効化PIN（トランスポートPINとも呼ばれます）を、自分の好きな6桁のPINに変更することができます。カードリーダーや適切なNFC対応のスマートフォンまたはタブレットを使用して自宅で設定するか、外国人局にてその場で設定することができます。オンライン身分証明機能はその設定後に自身で使用できるようになります。オンライン身分証明機能を使用する際は、自身の6桁の個人PINが必要となります。

### ■ アクセス番号 (Card Access Number/CAN)

設定した自身の6桁の個人PINを2回間違えて入力すると、自身の6桁の個人PINに加えてアクセス番号 (CAN) の入力が必要となります。この番号は電子滞在許可証表面の右下に記載されています。アクセス番号はオンサイト読取の際にも必要となります。

### ■ PUK (Personal Unblocking Key)

PINを3回間違えて入力すると、オンライン身分証明機能はブロックされます。再び有効化するには、PUKを入力する必要があります。このPUKはPINコード通知書に記載されています。

### ■ ロックパスワード

電子滞在許可証の紛失や盗難にあった場合は、速やかにオンライン身分証明機能を外国人局または停止ホットラインでロックする必要があります。この際、担当者にPINコード通知書にあるロックパスワードを伝えてください。

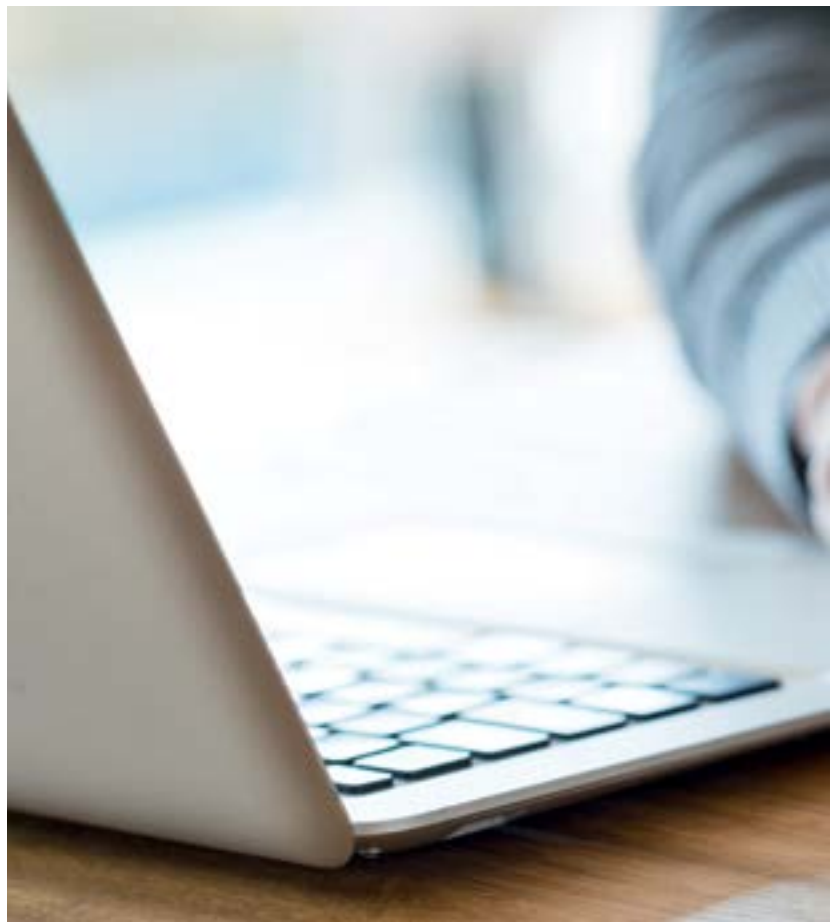
# セキュリティ上の注意事項

## セキュリティ向上のために



このセキュリティ上の注意事項を順守してください。

- 電子滞在許可証は必ず安全な場所に保管してください。
- 自身の6桁の個人暗証番号（PIN）は他人に知られないようにしてください。他人に推測されやすい数字の組み合わせ（123456など）や、誕生日の他、電子滞在許可証から読み取れる数字は使用しないでください。
- PINは第三者に渡さないでください。PINと滞在許可証を一緒に保管せず、PINをメモしたりしないでください。
- PINコード通知書は安全な場所に保管してください。このPINコード通知書は重要な情報を含んでいます。
- 電子滞在許可証は、データの読取後、カードリーダー、または適切なNFC対応のスマートフォンあるいはタブレットから取り除いてください。
- オペレーティングシステム、ウイルス対策プログラム、ファイアウォールは定期的に更新してください。
- 電子滞在許可証の紛失や盗難にあった場合は、速やかに外国人局に連絡し、オンライン身分証明機能をロックする手続きをとってください。このロック手続きにより、不正使用があった場合すぐに検知されます。



# 停止ホットライン

24時間対応



# 116 116

## 停止ホットラインに関する注意事項

電話による停止ホットラインは、週7日24時間、フリーダイヤル116 116で対応しています。国外からの場合は、0049-116 116 または0049-3040 50 40 50（有料）を使用してください。

電話の際には、PINコード通知書に記載のロックパスワードを用意してください。

オンライン身分証明およびオンサイト読取は、ロックした後は使用できなくなります。

ロックの解除については外国人局に依頼してください。

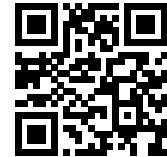
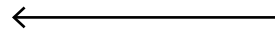
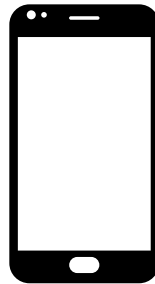
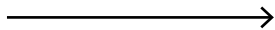
電子滞在許可証を紛失した場合は、必ず速やかに担当の外国人局に連絡してください。





# インターネット

オンライン身分証明機能付電子滞在許可証に関する重要なインターネットサイト



[www.ausweisapp.bund.de](http://www.ausweisapp.bund.de)  
AusweisApp2の無料ダウンロード  
と電話およびメールでのサポート

[www.bsi-fuer-buerger.de](http://www.bsi-fuer-buerger.de)  
インターネット上のセキュリティに関する  
役立つ情報

## 用語集

123456 ○ \_\_\_\_\_ CAN: Card Access Number; アクセス番号



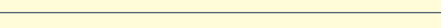
eAT: 電子滞在許可証  
(elektronischer Aufenthaltstitel)



EU: 欧州連合



ICT: 企業内転勤 (Intra Corporate Transfer)



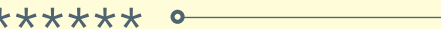
NFC: Near Field Communication;  
到達距離数センチの近距離ワイヤレスデータ通信  
に関する無線標準

\*\*\*\*\* ○ \_\_\_\_\_



PIN: Personal Identification Number;  
個人暗証番号

\*\*\*\*\* ○ \_\_\_\_\_



PUK: Personal Unblocking Key;  
8桁のロック解除番号



VfB: 権限付与証明書発行当局  
(Vergabestelle für Berechtigungszertifikat)

## 奥付

**発行:**

Bundesamt für Migration und Flüchtlinge  
90461 Nürnberg

**日付:**

04/2020; 2. 改訂版

**構成:**

KonzeptQuartier® GmbH, 90762 Fürth  
更新: MediaCompany – Agentur für Kommunikation GmbH

**資料元:**

iStock/andresr, Giulio Fornasar, Geber86, pixdeluxe, Weekend Images Inc.  
Bundesministerium des Innern, für Bau und Heimat

**アイコン:**

KonzeptQuartier® GmbH, 90762 Fürth  
Fink & Fuchs AG, 65205 Wiesbaden

**ウェブサイト:**

[www.bamf.de/eAT](http://www.bamf.de/eAT)

**注文方法:**

この書類は、バリアフリー PDF ドキュメントとしても、ダウンロードすることができます。  
[www.bamf.de/publikationen](http://www.bamf.de/publikationen)

この書類は、ドイツ連邦共和国の移民および難民局が、公的活動の一環として、発行したものです。  
この書類は、無料で配布されており、販売を目的とするものではありません。[この書類を、政党や選挙立候補者、支援者が、選挙の宣伝活動を目的として、選挙中に使用することはできません。これは、連邦共和国、州、地方選挙および欧州議会選挙に適用されます。]



次のリンクも、ぜひご利用ください:

[www.facebook.com/bamf.socialmedia](https://www.facebook.com/bamf.socialmedia)

[@BAMF\\_Dialog](https://twitter.com/BAMF_Dialog)

[www.bamf.de](http://www.bamf.de)

